

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年12月10日

さいたま地方裁判所川越支部

裁判所書記官 佐 藤 憲 一

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 1月 8日から 令和 8年 1月15日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 1月22日 午前10時00分 場 所 さいたま地方裁判所川越支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 2月 5日 午前10時00分 場 所 さいたま地方裁判所川越支部
特別売却 実施期間	令和 8年 1月26日 午前10時00分から 令和 8年 1月30日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則33条）	☆印を付した物件は農地であるので、物件所在地を管轄する農業委員会の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年12月10日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 鶴ヶ島市大字上広谷字南精進 18番地2

建物の名称 クレアメゾン鶴ヶ島ステーションフロント

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 上広谷 18番2の202

建物の名称 202

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 2階部分 68.93平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 鶴ヶ島市大字上広谷字南精進18番2

地 目 宅地

地 積 680.66平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 253426分の7291



物 件 明 細 書

令和 7年11月 6日

さいたま地方裁判所川越支部

裁判所書記官 佐 藤 憲 一

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

Bが占有している。同人の賃借権は抵当権に後れる。ただし、代金納付日から6か月間明渡しが猶予される。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。（このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。）



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 鶴ヶ島市大字上広谷字南精進 18 番地 2

建物の名称 クレアメゾン鶴ヶ島ステーションフロント

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 上広谷 18 番 2 の 202

建物の名称 202

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 2 階部分 68.93 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 鶴ヶ島市大字上広谷字南精進 18 番 2

地 目 宅地

地 積 680.66 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 253426 分の 7291



令和7年(ケ)第80号
令和7年6月13日受理
令和7年7月15日提出

現況調査報告書

さいたま地方裁判所川越支部

執行官 岡 田 文 男

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 鶴ヶ島市大字上広谷字南精進 18 番地 2

建物の名称 クレアメゾン鶴ヶ島ステーションフロント

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 上広谷 18 番 2 の 202

建物の名称 202

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 2 階部分 68.93 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 鶴ヶ島市大字上広谷字南精進 18 番 2

地 目 宅地

地 積 680.66 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 253426 分の 7291



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	住居表示未実施	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	☒ 次のとおり 管理費 8,600円 修繕積立金 16,580円 自治会費 300円 自転車置場使用料 200円 円 令和7年6月26日現在 ☒ 滞納はない ☐ 滞納がある 年 月分～ 年 月分 計 円 ☐ 不明	
管理費等照会先	伏見管理サービス株式会社管理6課	
その他の事項	規約設定共用部分として駐車場・駐輪場（家屋番号18番2の1）がある。	
敷地権	符号1	
現況地目	☒ 宅地（符号 1） ☐ 公衆用道路（符号 ） ☐ （符号 ）	
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
敷地権の種類	☒ 所有権（符号 1 ） ☐ 地上権（符号 ） ☐ 賃借権（符号 ） ☐ （符号 ）	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
敷地権以外の土地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件 1 関係)			
占有範囲		■全部 □	
占有者		□債務者 ■B	
占有状況		☐ 敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☒ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■B(占有者) □ ())の陳述／■提示文書(賃貸借契約書)の要旨			
占有権原		■貸借権 □使用借権 □	
占有開始時期		令和 6年 9月29日	
最初の	契約日	令和 6年 9月26日	
契約等	期間	令和 6年 9月29日から ■令和 8年 9月28日まで 2年間 □期間の定めなし	
更新の種類別		□合意更新 □自動更新 □法定更新	
現在の	期間	年 月 日から □ 年 月 日まで 年間 □期間の定めなし	
契約等	貸主	■所有者 □その他の者 ()	
当事者	借主	■占有者 □その他の者 ()	
賃料・支払時期等		毎月金115,000円(毎月27日限り翌月分支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		□ない ■ある (■敷金115,000円 □保証金 円)	
特約等		□譲渡・転貸を認める □	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり □下記のとおり □「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

関係人の陳述等

陳 述 者 (当事者等との関係)	陳 述 内 容 等
■ B (占有者)	1 本件建物は私が借りて、住居として使用しています。 2 賃貸借契約の内容は提示した賃貸借契約書のとおりです。 3 本件建物について、特に不具合はありません。 4 本件建物内でペットは飼っていません。 以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 目的物件の占有関係については、現況及び関係人の陳述から本報告書記載のとおり認めた。

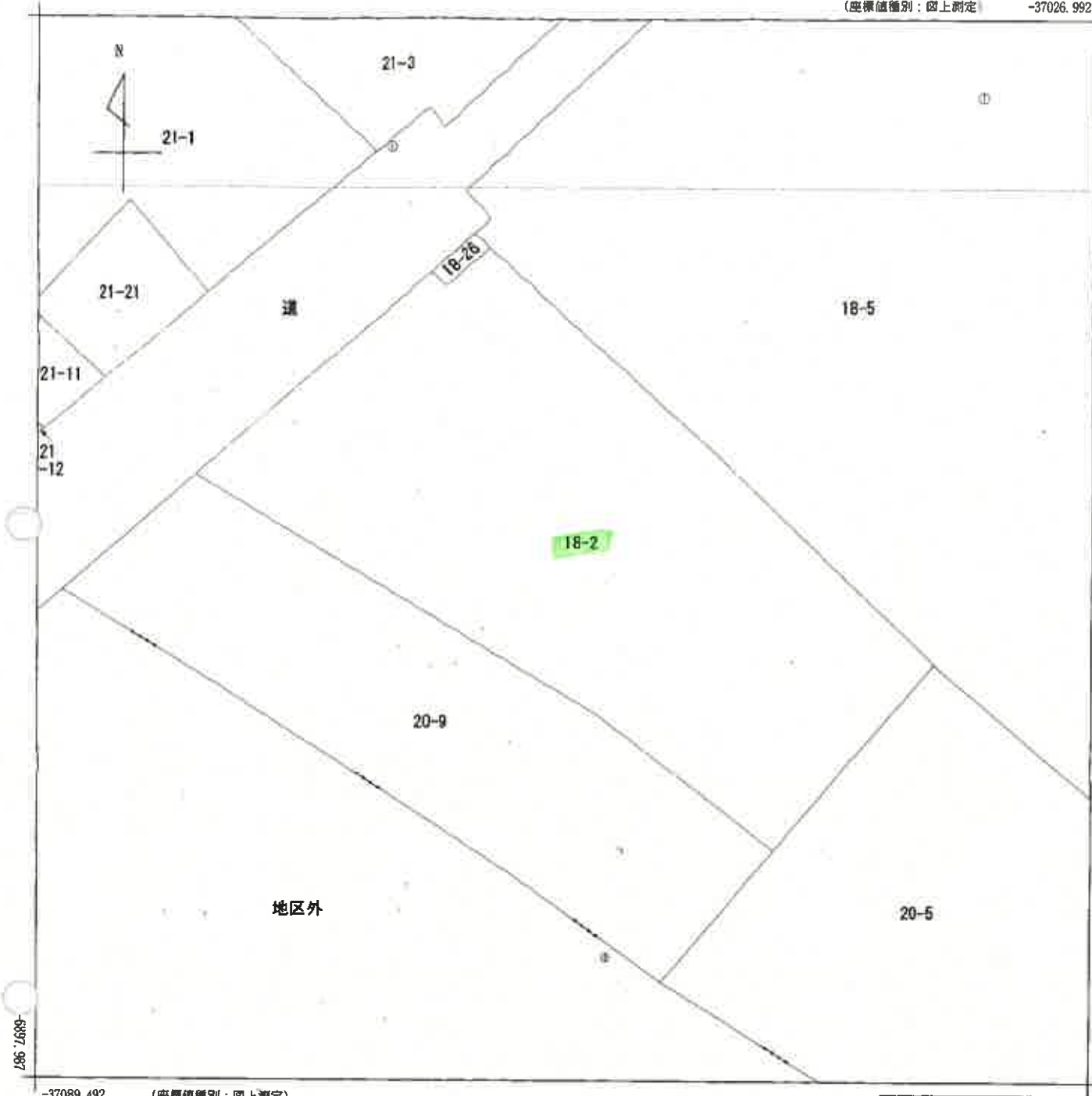
以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚目)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年6月25日 (水) 12:05-12:15	目的物件所在地	目的物件特定, 不在連絡メモをポストに投函
7年6月25日 (水) 16:40-16:45	執行官室	B (占有者) から架電・聴取
7年6月25日 (水) 16:55-17:00	執行官室	管理会社に対して管理費の滞納の有無等について照会 書作成・送信
7年7月9日 (水) 11:30-11:50	目的物件所在地	B 立ち会いの上調査, 写真撮影, 評価人同行
7年7月9日 (水) 12:15-12:25	さいたま地方法務局坂 戸出張所	規約設定共用部分について調査
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人を立ち合わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり



-37089.492 (座標値種別：図上測定)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出
大字上広谷

請求部	所在	鶴ヶ島市大字上広谷字南精進				地番	18番2			
出力尺	1/250	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	IX	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	平成7年1月				備付年月日(原図)			補事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

A3判をA4判に縮小

令和7年4月9日
さいたま地方法務局坂戸出張所
登記官

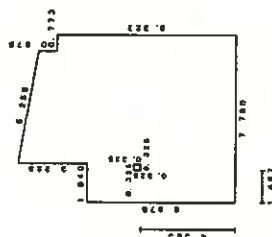
2031411

各階平面図

家屋番号 上広谷18番2の202

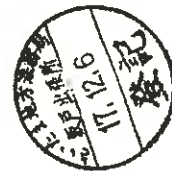
建物図面

建物の所在 鶴ヶ島市大字上広谷字南精進18番地2



求積表

(1.780×0.875)	
5.950 × 1.448	2 = 6.872487
7.790 × 6.875	= 8.615600
0.325 × 0.325	= 53.556250
	= -0.105625
合 計	68.938692
床面積	68.93 m ²



建物の存する部分2階

(写真位置 〇)

作成者

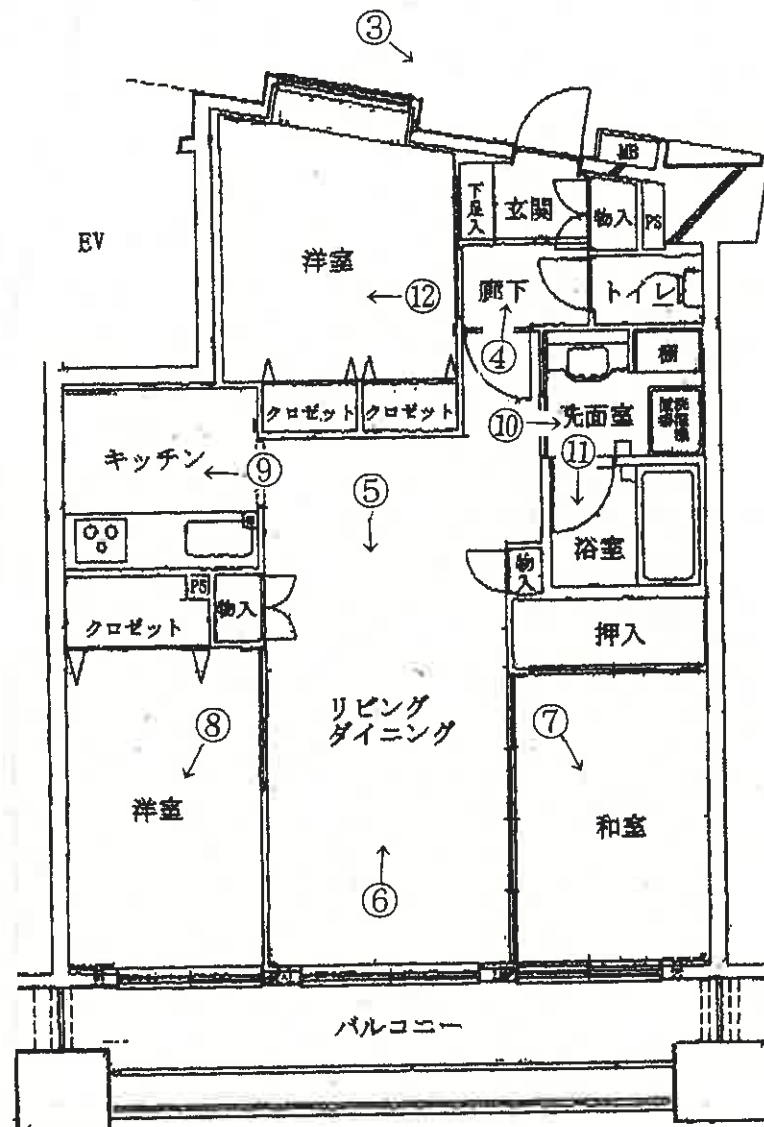
縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

建 物 見 取 図

(写真位置○→)





①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫

令和 7 年 (ケ) 第 8 0 号
令和 7 年 7 月 9 日 現地調査
令和 7 年 7 月 2 5 日 評 価

さいたま地方裁判所川越支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
阿 久 津 裕 志

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 鶴ヶ島市大字上広谷字南精進 18 番地 2

建物の名称 クレアメゾン鶴ヶ島ステーションフロント

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 上広谷 18 番 2 の 202

建物の名称 202

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造 1 階建

床 面 積 2 階部分 68.93 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 鶴ヶ島市大字上広谷字南精進 18 番 2

地 目 宅地

地 積 680.66 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 253426 分の 7291



第1 評価額

物件番号	評価額
物件1	金17,380,000円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	所 在 等	登 記	現 況
1	(一棟の建物の表示) 所 在 建 物 の 名 称 (専有部分の建物の表示) 家 屋 番 号 建 物 の 名 称 種 類 構 造 床 面 積 (敷地権の目的である土地の表示) 土 地 の 符 号 所 在 及 び 地 番 地 目 地 積 (敷地権の表示) 土 地 の 符 号 敷 地 権 の 種 類 敷 地 権 の 割 合	別紙物件目録記載のとおり	
物件 番号	特 記 事 項		
	なし		

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じである。

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況・利用状況等

位 置 ・ 交 通	東武東上線「鶴ヶ島」駅の北西方約150m(道路距離)に位置する。	
付 近 の 状 況	店舗、マンションのほか駐車場等が混在する駅に近い商業地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的な 規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 商業地域 80% 400% なし
画 地 条 件	地 形 地 勢 そ の 他	680.66㎡ ほぼ台形 ほぼ平坦
接面道路の状況	北西側約7.7m舗装市道第6号線 (建築基準法上の道路) ほぼ等高	
土地の利用状況等	本件マンションの敷地	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : あり ガ ス 配 管 : あり 下 水 道 : あり ※敷地内までの引込がある場合を「あり」、そうでない場合を「なし」としている。	
特 記 事 項	・ 接面道路は建築基準法42条1項1号。 ・ 線路に隣接する。	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	クレアメゾン鶴ヶ島ステーションフロント
建物の用途	共同住宅 (総戸数36戸・管理事務室1戸を含む)
建築時期及び 経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載)：平成17年11月25日新築 経過年数：約20年 経済的残存耐用年数：約30年
構造	鉄筋コンクリート造、10階建
仕様	屋根：陸屋根 外壁：磁器タイル貼り、その他 その他：特になし
設備等	エレベーター、オートロック 駐車場、自転車置場等
建物の品等	使用資材：普通 施工：普通
管理の形態等	管理組合：クレアメゾン鶴ヶ島ステーションフロント管理組合 管理会社：伏見管理サービス㈱ 管理形態：日勤管理
管理の状況	普通
特記事項	・規約共用部分(登記)として駐車場・駐輪場がある。

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄筋コンクリート造
位 置	階層：2階 主要開口部の方位：南西向き
床 面 積	登記とほぼ同じ
間 取 り	3LDK バルコニー あり
仕 様	内 壁：クロス貼り、その他 天 井：クロス貼り、その他 床 ：フローリング、畳、その他 設 備：電気、ガス、給排水等 その他： ※アスベストの存否は不明
保守管理の状態	普通
管 理 費 等	管 理 費：8,600円（月額） 修繕積立金：16,580円（月額） 滞 納 額：なし（令和7年6月26日現在） ※その他の費用等は執行官の現況調査報告書記載のとおり。
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	なし

第5 評価額算出の過程

本件においては、積算価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

再調達原価(円/㎡) ア	専有面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格(円) ア×イ×ウ
380,000	68.93	0.57	14,930,000

※計算表における計算結果である総額(円)については、原則として万円未満を四捨五入とし、総額が万円未満の場合は、千円未満を四捨五入とする(以下同じ)。

イ 専有面積：登記面積

ウ 現価率：

経過年数20年、経済的残存耐用年数30年、
観察減価率（中古建物の市場性等も考慮）＝5%
(計算式) $30 / (20 + 30) \times (1 - 0.05)$

② 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

標準画地 価格(円/㎡) ア	個別 格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	敷地権割合 オ	敷地権価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
180,000	1.000	680.66	1.0	7291/253426	3,520,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

基準地 鶴ヶ島5-1

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

$184,000 \text{ 円/㎡} \times 101/100 \times 100/103 \times 100/100 = 180,000 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：画地条件等を考慮した。

◇地域格差：基準地近隣は対象地近隣と同等と判断した。

イ 個別格差：なし

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

オ 敷地権割合：登記上の敷地権割合による。

2 積算価格（敷地権付建物の価格）

建物価格に、敷地権価格を加算して、積算価格を次のとおり求めた。

建物価格 (円) ア	敷地権価格 (円) イ	価格 補正 ウ	個別 格差 エ	積算価格 (円) (ア+イ)×ウ×エ
14,930,000	3,520,000	1.4	0.97	25,060,000

ウ 価格補正：周辺の売買事例、売り希望事例等を参考に補正した。

エ 個別格差：5階中間部屋を標準とし、階層別位置別効用比等を考慮した。

Ⅱ 収益価格の試算（DCF法による）

目的物件は、賃貸借に供されている建物であり収益力を把握するために、収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法(Discounted Cash Flow法)による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、さらに競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるもので、必ずしも現行の賃貸条件に符合する内容が実現するものではない。

《DCF法による価格査定表》

3年間の有効純収益現価の合計 ア	正味復帰価格の現価					収益価格 ア+カ
	4年目期末有効純収益 イ	最終還元利回り ウ	3年目期末復帰価格※1 $イ \div ウ \times (1 - 0.03)$ エ	複利現価率 ※2 オ	正味復帰価格現価 $エ \times オ$ カ	
円	円	%	円		円	円
2,416,950 (17.6)	837,740	6.1	13,321,439	0.8492	11,312,566 (82.4%)	13,730,000 (100%)

※1 売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ÷ウ）の3%と査定した。

※2 複利現価率の計算式

$$1 \div (1 + 5.6\%)^3 = 0.8492$$

ア 3年間の有効純収益現価の合計：目的物件を賃貸することにより保有期間中（第1期～第3期）に得られるであろうと予測した各期の正味純収益を、複利現価率で現在価値に割り戻した額の合計である。

イ 4年目期末有効純収益：保有期間終了後（4年目）の正味純収益である。

ウ 最終還元利回り：4年目の正味純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに目的物件の個別リスク等を考慮して査定した。

エ 3年目期末復帰価格：4年目の正味純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から目的物件の売却に伴う仲介手数料相当額等を控除した価格である。

オ 複利現価率：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ 正味復帰価格現価：保有期間終了後に得られる正味復帰価格の現在価値である。

Ⅲ 評価額の判定

1 試算価格の調整

積算価格及び収益価格が下記のとおり算定された。

本件においては、対象物件は賃貸中であるが、賃貸借契約内容、ファミリータイプの分譲マンションであることを考慮し積算価格を重視し収益価格を参酌のうえ調整後の価格を下記のとおり求めた。

	占有減価修正前 の試算価格(円) ア	占有減価修正 イ	試算価格(円) ア×イ
① 積算価格	25,060,000	1.0	25,060,000
② 収益価格	—		13,730,000
③ 調整後の価格	24,830,000		

イ 占有減価修正：なし

2 評価額の判定

調整後の価格に市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並びにその他の控除減価（敷金等）を考慮して評価額を求めた。

調整後の 価格(円) ア	市場性 修正 イ	競売市場 修正 ウ	滞納管理費等 相当額の減価 エ	その他の控除 減価(敷金等) (円)オ	評価額(円) ア×イ×ウ× エ÷オ
24,830,000	1.0	0.7	1.0		17,380,000

イ 市場性修正：なし

ウ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ 滞納管理費等相当額の減価：なし

オ その他の控除減価(敷金等)：なし

第6 参考価格資料

基準地価格(鶴ヶ島5-1)

所 在：鶴ヶ島市大字上広谷字在家173番3

価 格：184,000円/㎡

位 置：東武東上線「鶴ヶ島」駅約180m(道路距離)

価 格 時 点：令和6年7月1日

地 積：184㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：南東7.5m市道 北東側道

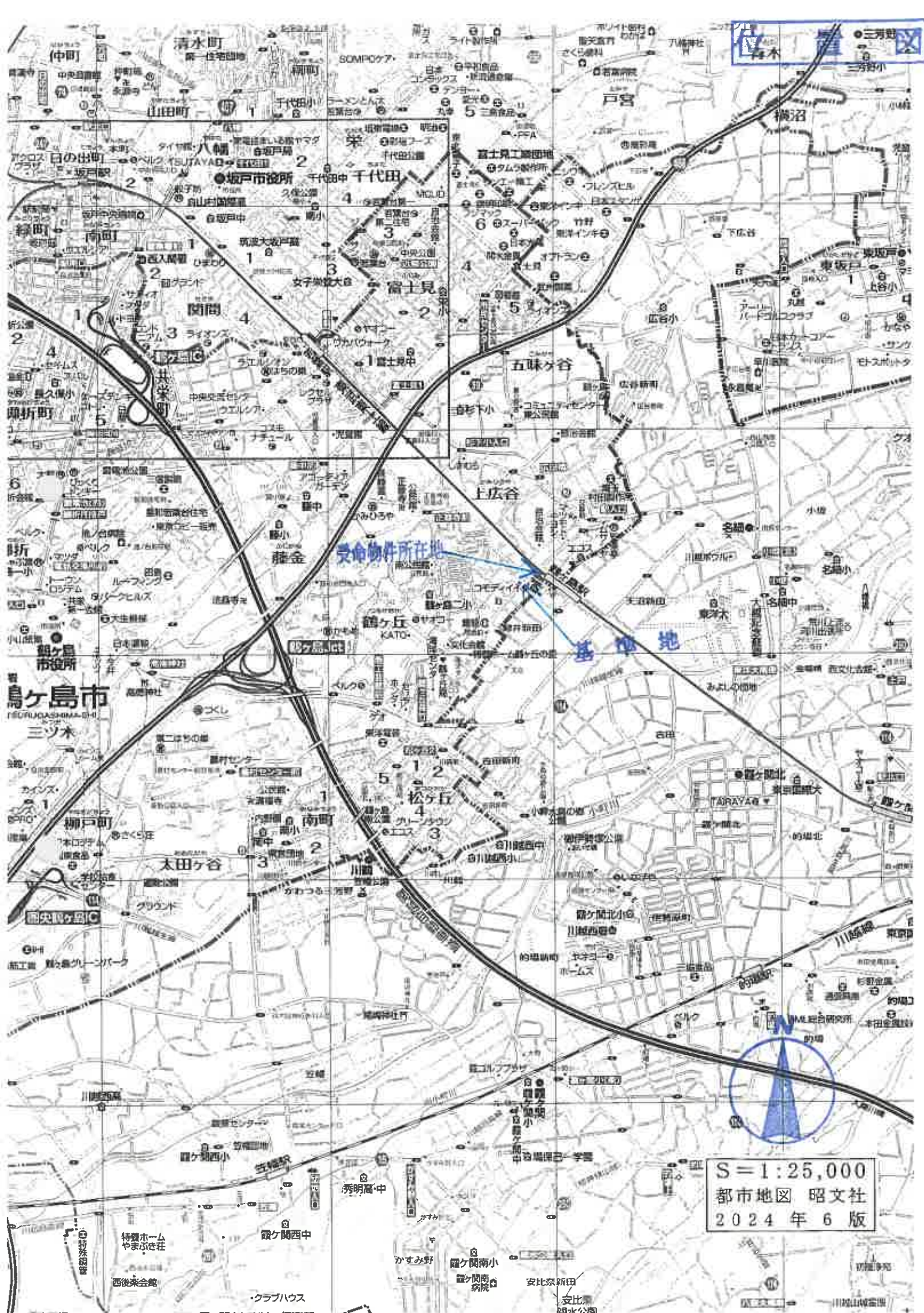
用 途 指 定 等：商業地域(建蔽率80%、容積率400%)

地 域 の 概 要：店舗、事業所、店舗付共同住宅等が建ち並ぶ駅前通りの商業地域

第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 周辺概況図(正本のみ)
- 3 公図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 建物間取図
- 6 現況写真(正本のみ)

以 上



S=1:25,000
都市地図 昭文社
2024年6版

N

21-1

21-21

21-11

21-12

18-26

18-5

18-2

受命物件所在地

20-9

地区外

20-5

47969.400 (地価値種別：図上測定)

(注) 国土交通省国土院が公表した地価修正パターンデータ(onn2sp_sinniyouuki2011.par)による修正がされています。

地帯
地区見出
大字上依谷

請求 所	所在地	地番	18番2
出力 枚数	1/250	精度 区画	地価 修正 係数
作成 年月日	平成7年1月	備考 事項	備考 事項

これは地図に記録されている内容を印刷した地図である。

令和7年4月9日

さいたま市地方税務局税務課

登記係

請求番号：7-1

(1/1)

A3をA4に縮小

登記年月日：平成10年12月6日

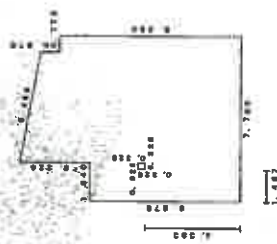
2031411

各階平面図

建築物図面

建物番号 上田市18番2の202

所在地 群馬県市町村上田市千手町18番地2



求積表

(1.780+0.875)	
x6.177	= 2.872487
5.950 x 1.448	= 8.615600
7.790 x 0.775	= 6.037250
0.32 x 0.775	= 0.248000
計	68.93 ㎡

建築物の存続部分2階

縮尺 1/500

